

今日のシライ中

本の翼

白井中学校図書室から VOL.3

皆さん、元気ですか？長いトンネルの先に一条の光が差し始めた、そんな気のする今日この頃。あと少し頑張りましょう！さて、今日紹介する本は、わくわく、胸躍る、そんな楽しい2冊です。学校が再開されたら、ぜひ図書室へ！お待ちしております。

『ドリトル先生シリーズ (岩波少年文庫)』 ヒュー・ロフティンク

近日公開予定の「ドクター・ドリトル」の原作シリーズです。小さい頃、大好きだった本です。動物語が話せる「ドリトル先生」が、数々の騒動に遭遇したり、冒険に出かけたり、胸躍る本です。中でも、私の一押しは、「ドリトル先生航海記」です。トミー少年や、動物たちを連れて航海に出たドリトル先生。ろうそくを持って出迎えるアヒル。世界に一匹しかない、両頭動物「オシツオサレツ」(私は、特にこの動物が好きでした。)ドリトル先生は、どんな動物の言葉も話せる博物学者です。さあ、航海に出た先で、ドリトル先生たちを待っているものは……。続きは、図書室で！シリーズ全作品そろえてあります。

最後に、「海カタツムリ」。この挿絵の印象が、私には鮮明に残っているのですが、どこにも見当たりません。私の中では、薄い貝殻は虹色に輝き、その中にみんなが入っていくのです。小さい私は、この光景にどれほど憧れたことでしょうか！乗ってみたいと思いませんか？ぜひ読んでみてください。

『空想科学読本シリーズ (KADOKAWA)』 柳田 理科雄

柳田 理科雄？変わったペンネームだな～。いえいえ、これは、本名です。もう、生まれたときから「理科」の申し子である運命にあったのでしょうか。ところで、皆さんは、「アニメの中でいちばん強いキャラクターは誰？」だと思いませんか？そもそも、そんなことを真剣に考え、比べたことはありますか？この、理科雄先生は、かれこれ20年、誰も取り上げなかったようなこんな疑問の数々に、きわめて真面目に、正確な科学的根拠をもって向き合ってきたのです。まさに、「理科」界のスーパースター、レジェンドです。多くの科学者の卵が、「ドラえもん」と同じように刺激を受け、理科って面白い！と思うきっかけになったと語っています。

さて、最初の質問に戻りましょう。理科雄先生は、数々のキャラクターの中からベスト3を、以下のように選ばれました！**第3位「ポケットモンスター 水深5kmから見える光を放つランタン！」** **第2位「ドラゴンボール 戦闘力530000のフリーザ！」** **第1位「キン肉マン ステカセキングが出す音は100万ホーン！」**タイトルだけ見たら、何のことやらですが、このランキングの理由が知りたくなりましたね！こんな面白い話題が、たくさん載っている本です。図書室に17巻まであります。人気のシリーズです。ぜひ、手に取ってみてください。



学校再開後、ぜひ図書室へ